

日本維新の会の光本圭佑でございます。

第 2 回定例会におきまして質問の機会を与えていただきましたことに感謝申し上げます。先輩、同僚議員の皆様におかれましては、しばらくの間ご清聴を宜しくお願い申し上げます。また、市長はじめ理事者の皆様におかれましては、私の意のあるところをお汲み取り頂まして、明快でわかりやすい御答弁を宜しくお願い致します。

今回は、5点、

「市立学校への冷水機設置について」

「町会活動への ICT(情報通信技術)の導入促進について」

「高齢者の見守り・安否確認について」

「教育委員会における新型コロナウイルス感染症の対応について」

「市長の政治姿勢について」

です。

それでは、早速質問に入ります。

(1. 市立学校への冷水機設置について)

本市の教育委員会では、令和元年 7 月 18 日に「尼崎市立学校園における熱中症予防等に向けた対応について」が発表され、児童生徒の運動時の熱中症事故防止のため、暑熱環境時における体育の授業等を実施する際の熱中症予防のための対応方針及び熱中症事故が発生した際の対応について定められました。

当時、一般質問などで暑さ指数 WBGT に着目して指針を作成するべきと指摘させていただき、また各学校園に WBGT 測定器を設置することも求め、その後予算化し設置してくださったことに改めて感謝申し上げます。

さて、「熱中症予防運動指針(尼崎市版)」の中では「水分・塩分の補給を行う」という文言が多く記載されております。

Q1.そこでお尋ねします。

市立学校園の園児・児童・生徒は、どのようにして水分や塩分の補給を行っているのでしょうか。教えてください。

(2. 町会活動への ICT(情報通信技術)の導入促進について)

令和2年9月本会議の一般質問で「町会活動への ICT(情報通信技術)の導入促進について」、質疑・提案をさせていただきました。

コロナ禍の中、対面せず地域に必要な情報を「電子回覧板」として迅速に伝えることができ、災害時の際は緊急連絡や安否確認にも使用することができる「結ネット」という地域情報共有アプリを一例に挙げて提案させていただきました。このアプリでは、行事の出欠確認ができ、通知を呼んでいない人を把握する機能や、総会の委任・議決の集計、外国人住民の言語対応や、町会費のスマホ決済なども行うことができるので、コロナ禍だからというだけではなく、若年層や転入層の町内活動離れが深刻化する昨今、なり手不足による運営役員の高齢化、町内会に委ねられる役割はさらに増加し、町内会運営における財政面もさらに厳しくなっていくという課題に向き合い解決を図って行かなければ町内会が無くなって行く可能性も否定できないという観点からも質疑・提案をさせていただきました。

塚本総合政策局長からは「ICTの導入により情報共有の手段や機会を増やすことや、また、地域活動の裾野を広げることも可能ですので、まずは機会を捉え、自治会等に向けた勉強会などに取り組んでまいりたいと考えております。また、あわせて、ICTの導入に前向きな自治会等がございましたら、地域担当職員等がどのようなICTを導入し、どのように活用していくかなどを自治会等と話し合いながら検討し、他の自治会等とも共有をしてまいりたいと考えております。また、こういった取組の際には、地域予算の活用も含めて検討してまいります。」というご答弁をいただきました。

Q2.そこでお尋ねします。

その後、自治会等に向けた勉強会の実施、ICTの導入・活用についての自治会等との話し合いや検討、地域予算の活用など、どのようなことが実施され検討などがなされたか経過を教えてください。

(3. 高齢者の見守り・安否確認について)

本市では令和 3 年 4 月から緊急通報システム事業が「在宅高齢者等あんしん通報システム事業」に変わり、ひとり暮らしの高齢者等が、病気やケガなど自宅でおきる不測の事態や健康等の相談に 24 時間体制で対応するとともに、お元気コールとして、受信センターから月 1 回定期的に電話をし、お体や生活の様子を伺い、孤独感や日常生活の不安の解消に努め、ご自宅で安心して暮らせるよう支援しています。緊急時には、通報機器や通報用ペンダントのボタンを押すと、24 時間体制の緊急通報受信センターに連絡ができ、状況に応じて、受信センター職員の駆けつけまたは救急車の出動を要請します。本事業の対象者は、

1. 65 歳以上の高齢者単身世帯
 2. 65 歳以上の方及び障害者(身体障害者手帳 1・2 級又は療育手帳 A を所持する方)のみの世帯
 3. 65 歳以上の虚弱な高齢者のみの世帯
 4. 身体障害者手帳 1 級または 2 級を所持する 65 歳未満の障害者単身世帯
 5. 身体障害者手帳 1 級または 2 級、療育手帳 A を所持する 65 歳未満の障害者複数世帯
- となっています。

Q3.そこでお尋ねします。

本市で在宅高齢者等あんしん通報システム事業の対象となっている世帯は何世帯あり、現在この事業を活用されている世帯は何世帯でしょうか。また、活用されている世帯からの便利・不便などどのような声が届いていますでしょうか。さらに、活用を迷われている世帯の方は、どのような点で迷われているのか把握されていますでしょうか。教えてください。

(4. 教育委員会における新型コロナウイルス感染症の対応について)

市立小学校に勤務する教職員が抗原検査で新型コロナウイルス感染症の陽性が判明していたにもかかわらず、8月30日の始業式の日に出勤し、4時間目まで児童らに授業をしていたという、許されない問題行動がありました。

Q4.そこでお尋ねします。

報道では、管轄の保健所から尼崎市教育委員会に連絡があったことで問題が発覚したとありますが、8月30日のいつ教育委員会は問題を把握し、その後、どのような対応を取ったのか時系列で教えてください。また、市議会に対しては、正副議長をはじめ各会派の幹事長にいつどの時点で、どのような内容を報告したのかも教えてください。

(一問一答 Q1-1)

児童生徒の水分補給の方法として自宅から持って行く水筒がありますが、近年の真夏日の多さや、コロナ対策として教室内の換気を行っていることによる室内気温の上昇などで1つの水筒では足りない児童生徒も多いようです。市立高校には自動販売機があるので飲料水を購入することが可能です。中学では19校のうち8校に購買部があるのでその学校では飲料水を購入することが可能です。しかし、購買部がない11校の中学校や、小学校では持参した水筒を飲み干すと水分補給が難しくなります。

Q1-1.そこでお尋ねします。

自宅から持参した水筒では水分補給が足りない児童生徒がいる場合、学校ではどのような対応をしているのでしょうか。また、学校の水道水の飲用は可能なのでしょうか。教えてください。

(一問一答 Q1-2)

熱中症予備で言えば、常温の水道水よりも冷たい水が出る冷水機からの水分補給が望ましいと思います。冷水機の設置は工事費込みで1台あたりおよそ10万円と聞いております。周年事業の記念品としてなどで既に設置されている小学校・中学校もあるとは聞いておりますが、市内のほとんどの小学校・中学校には冷水機が設置されていません。尼崎市総合計画後期まちづくり基本計画の「施策03 学校教育」の「展開方向4」には「安全な教育環境の確保」とあり、熱中症予防として冷水機の設置は必要だと思っております。

Q1-2.そこでお尋ねします。

来夏に向けて、各校に冷水機を設置していくお考えはありますでしょうか。児童生徒がスムーズに水分補給できることを考えると、1校に少なくとも2~3台は必要ではないかと思いますが、「児童生徒の命」や「安全な教育環境の確保」を考えれば、必要な投資だと思っておりますが、ご見解をお聞かせください。

(一問一答 Q3-1)

「在宅高齢者等あんしん通報システム事業」では、緊急時に通報機器や通報用ペンダントのボタンを押す必要がありますが、パニックになっていて押せない、押す所まで行けないという事が起こり得ます。また、お元気コールも定期的とはいえ月に1回しかなく何かがあった場合でも発見が遅くなる可能性もあります。

そこで、一人暮らしの高齢者世帯等にあるトイレや廊下などの電球を、通信機能のある専用の電球に付け替え、点灯や消灯の状況をインターネット経由で把握する「ハローライト」というサービスを導入する自治体が出始めています。工事も不要、Wi-Fi も不要、コンセントも不要で、現在使っている市販の電球どれか1つを専用の電球に付け替えるのみで導入のハードルは非常に低いサービスです。一日中点灯や消灯がなければ家族や知人などのスマートフォンにメールなどで通知が届く仕組みです。異常を知らせるメールを受け取った家族や知人が高齢者等の世帯に行くことが困難な場合、当該地域のヤマト運輸の配達員が代理で訪問するサービスとなっています。

秋田県大仙市では、本市と同様の「在宅高齢者等あんしん通報システム事業」を行いつつ、よりきめ細かく高齢者等の世帯を見守って行くために、ヤマト運輸と協定を締結しハローライトサービスの導入検討を始めました。

Q3-1.そこでお尋ねします。

本市でもハローライトサービスの導入を検討した経緯はありますか。本市で導入する場合、どのようなハードルがありますでしょうか。ご見解をお聞かせください。

(一問一答 Q4-1)

私が教育委員会から報告を受けたのは電話の行き違いもあり31日の午後2時26分で、その時は「30日に教職員の陽性が分かったため、学校は31日から臨時休校。濃厚接触者を割り出します。」という内容でした。その時に「授業中に陽性が分かるのはおかしくないですか。前日にPCR検査を受け、結果待ちの中で出勤していたということなのですか。」と突っ込んで聞いたことで「調べます。」ということになり、約4時間後の午後6時16分に再度教育委員会からの電話で今回の問題の事実と、希望者には安心検査を行うことを知りました。

Q4-1.そこでお尋ねします。

30日に教育委員会は管轄の保健所からの連絡で事実を把握していたにも関わらず、市議会への報告が遅くなったのはなぜでしょうか。また、「陽性にも関わらず出勤していた」という事実に触れずに報告したのはなぜでしょうか。教えてください。

(一問一答 Q4-2)

当該小学校のミマモルメでは、8月30日21時19分に「翌日31日は臨時休校」と配信されています。その中では「本校職員の新型コロナウイルス感染症の強い疑いに伴う臨時休校のお知らせ」としか書かれていません。翌31日15時23分に配信されたミマモルメでも「新型コロナウイルスの感染の疑いのあった本校職員1名について、陽性が確認されました。」に留まり、「陽性にも関わらず出勤していた。」という事実をようやく保護者に伝えたのは9月1日14時20分に配信されたミマモルメという遅さでした。

Q4-2.そこでお尋ねします。

教職員の陽性はもっと早い時間に判明していたにも関わらず、翌31日の臨時休校のお知らせが前日30日の21時19分に配信されたのはなぜでしょうか。また、9月1日14時20分配信のミマモルメまで「陽性にも関わらず出勤していた」という事実に触れずにいたのはなぜでしょうか。教えてください。

(一問一答 Q4-3)

教職員自身が陽性と分かっていたにも関わらず出勤していたということに対して、その学校に子どもを通わせている保護者の方からは「はっきり言って許せません。皆が辛抱して頑張っているのに、新学期早々先生が児童を危険に晒すような行為をするなんて言語道断」という声が多く届いています。

そのような中、濃厚接触者に該当していないにも関わらず当該小学校に兄弟が通っているという理由だけで、臨時休校中は下のお子さんが保育園より保育を断られたということも起こっています。市に問い合わせると「保育園独自の判断であり保育料の減免は出来ない。」と言われたようです。

Q4-3.そこでお尋ねします。

自身が陽性だと分かりながらも出勤していた教職員がきっかけにも関わらず、その影響を受け保育園より保育を断られ、市からは「保育園独自の判断であり保育料の減免は出来ない。」と対応される保護者の気持ちをどうお考えなのでしょうか。この対応は本当に市として正しいのでしょうか。ご見解をお聞かせください。

(一問一答 Q4-4)

本市では12歳以上15歳以下の方に7月26日に接種券を発送しています。なお、生年月日が平成21年7月1日以降の方については、12歳になる誕生月の翌月の17日頃に接種券を送付しています。

そのような中、中学受験・高校受験・大学受験を控える受験生やその保護者から「受験を控えているので早くワクチンを接種したいにも関わらず予約が取れない。受験日までには接種できれば良いというのではなく、一日でも早く2回の接種を終え、安心した状況で受験勉強に集中したい。」という声も多くあります。

Q4-4.そこでお尋ねします。

教育委員会はこのような受験生やその保護者の声を把握していますでしょうか。また受験生への優先接種について新型コロナウイルス感染症対策支援第1担当に積極的に掛け合い協議をした経緯はあるのでしょうか。また、新型コロナウイルス感染症対策支援第1担当においては受験生に向けて優先接種枠を設けるお考えはあるのでしょうか。ご見解をお聞かせください。

(一問一答 Q4-5)

新型コロナウイルス感染症が猛威を奮う中、学校現場では児童生徒一人に一台のタブレットが配布され、少しずつではありますがオンライン授業も前に進みつつあります。そのような中、配信時間が学校によって2時間まで・3時間まで・それ以上とバラつきがあります。また、先生と黒板のみを映しプライバシーの問題でクラスメイトは映せないとしている学校もあれば、クラスメイトも映している学校もあります。他自治体の例を見ると、ログインできる時は何時でもログイン可能で朝の会から最後までオンラインで出席することができる学校もあります。主要教科だけではなく、体育館での授業、その他移動教室での授業も配信され、休み時間にはカメラに向かってお友達が声を掛けてくれ会話も楽しめるようです。

Q4-5.そこでお尋ねします。

本市ではオンライン授業について、配信時間の制限があるのはなぜでしょうか。また、クラスメイトを映すのがなぜプライバシーの問題になるのでしょうか。今後、オンライン授業について統一した運用基準を作成していくのでしょうか。ご見解をお聞かせください。